

理事長	常務理事	施設長	担当者
			

別紙2

計算書類に対する注記（青雲荘サービス区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・建物・構築物・器具及び備品・車輛運搬具

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

①退職給付引当金

岩手県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち施設負担額に相当する金額を計上している。

②賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等について、償却原価法（定額法）によっている。

・上記以外の有価証券で時価のあるものについて、決算日の市場価格に基づく時価法によっている。

2. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び、岩手県社会福祉協議会の退職共済制度によっている。

3. サービス区分が作成する計算書類等

(1) 青雲荘サービス区分計算書類等（会計基準省令 第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

(2) 青雲荘サービス区分事業活動明細書（別紙3）㊸

(3) 青雲荘サービス区分資金収支明細書（別紙3）㊸ (3) は省略している

ア 青雲荘

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	162,982,440	0	0	162,982,440
建物	232,359,493	0	13,966,172	218,393,321
				0
				0
合計	395,341,933	0	13,966,172	381,375,761

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	373,816,900	155,423,579	218,393,321
小計	373,816,900	155,423,579	218,393,321
その他の固定資産			
建物	54,331,608	364,238	53,967,370
構築物	15,169,780	11,688,304	3,481,476
車輛運搬具	9,809,280	9,809,276	4
器具及び備品	21,539,802	19,650,907	1,888,895
小計	100,850,470	41,512,725	59,337,745
合計	474,667,370	196,936,304	277,731,066

理事長	常務理事	施設長	担当者
			

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

勘定科目	債権額	引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収補助金	0	0	0
事業未収金	9,167,844	0	9,167,844
合 計	9,167,844	0	9,167,844

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
千葉県平成26年度第9回公募公債	23,400,000	23,479,560	79,560
第466回大阪府公募公債 (10年)	20,000,000	19,872,000	△ 128,000
神奈川県公債第237回公募公債	10,000,000	9,860,000	△ 140,000
横浜市令和3年度第6回公募公債	15,000,000	14,520,000	△ 480,000
第413回大阪府公募公債	20,000,000	19,459,120	△ 540,880
合 計	88,400,000	87,190,680	△ 1,209,320

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項